

令和2年12月14日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)  
特定非営利活動法人あしや NPO センター  
事務局長 橋野 浩美

### 第5回 SDGs を体験しよう！事業名報告書

- 1 日 時：令和2年12月5日（土）13：30～16：30
- 2 会 場：リードあしや 会議室 CD
- 3 担 当：橋野
- 4 参加者：9人（ファシリテーター3人含む）
- 5 講 師：中嶋 雅美（SDGs 公認ファシリテーター）
- 6 事業詳細
  - (1) 目 的：SDGs を学ぶことによって市民活動にどんな変化や可能性をもたらすのか、活動を継続的に、より高めるために何が必要かなどの気づきの場とする。
  - (2) 内 容：2030 SDGs カードゲーム体験  
SDGs の17の目標を達成するためのゲーム  
与えられた使命と、プロジェクトとを達成するために世界状況を念頭におき、参加者全員でゴールを目指す。
- 7 アンケート結果：ゲーム参加者6人中 回答6人
  - ・イベントの満足度：満足6人
  - ・知った方法：リードあしや HP 等4人    口コミ1人    回答無1人
  - ・受講動機：取り組みを知りたかった3人  
公認ファシリテーターに興味がある1人    回答無1人

#### 【満足の理由】

- ・ゲームがわかりやすく、SDGs のことをよく考えることができ良かったです。
- ・耳から入る情報だけでなく、ゲームをすることによって実際に自分がどう考え行動したかということが、今後 SDGs を実行するときの指針になると思った。この部分は記憶に残る！
- ・SDGs について自分に出来ることを探していました。今日の講座を受けて世界中が困っていることの多さにびっくり、一人一人がモットイナイ精神で取り組んでいけばと思います。
- ・前回の地方創生とはまた違った自身の視点がありました。
- ・人数も少なかったので、気持ちゆったりと取り組みました。
- ・参加者とコミュニケーションができる体験型セミナーだったこと、社会の実現に状況メーターをうまく使うことが学べた。

## 【感想・その他】

- ・小さなことが社会を良くする、そのために自分がどう行動すればいいのか考え伝えていきたいと思います。
- ・先生の優しい口調に3時間があつという間に過ぎ、癒しの時間になりました。
- ・参加させていただき感謝しています。自治会などの会合でセミナーをしていただきたいと思いました。
- ・この2階のゲームを通じ視覚でわかるけど日本中に分かるように、TVでSDGs ニュースを毎日5分だけ流して欲しい。もっと多くの人たちに受けてほしいです。
- ・現実世界のメーターを知ることの大切さもあらためて感じました。自分を起点として始まる良いサイクルを作れるようにしたいと思います。
- ・SDGs は難し。森林伐採が「仕事をつくる」「安いエネルギー」にもなる。1、2、7、8は達成できても、13、14、15を犠牲にする。どちらも達成できるアプローチを作らないといけない。

## 8 振り返り

- ・少人数での開催が参加者全体の「対話」を持つことができ、より良い運営につながったように思えた。

以上

